

学校名	広島県立西条農業高等学校
所在地	東広島市鏡山三丁目 16-1
HP	http://www.saijyo-ah.hiroshima-c.ed.jp/
令和4年度 交流内容	<p>姉妹校・連携校との連携状況</p> <p>○アメリカ合衆国イリノイ州立大学農学部、シカゴ農業高校 令和4年9月17日（土）Web会議（9:00～10:00）1・2・3年 14名</p> <p>生物工学科3年生が「微重力下での根粒の形成」という宇宙農業を研究テーマとしたものと、畜産科3年生がグローバル・サイエンス・キャンパス（GSC）広島で取り組んでいる研究テーマ「新たな乳房炎予防策の実用化を目指して」の経過報告を行った。「根粒の形成」の研究については、火星などの惑星の大気の成分や窒素固定生物の活用の可能性に対する質問があり、「乳房炎予防」の研究では、使用する銀イオンの安全性に関する質問がなされた。イリノイ州立大学においても同種の研究が行われており、その紹介があった。シカゴ農業高校とは初めてのWeb会議となった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
	<p>○イタリア共和国ラザロ・スパランツァーニ高校 令和4年5月27日（水）Web会議（17:00～18:00）1・2・3年 6名</p> <p>園芸科2年生が、「アクアポニックス（魚の陸上養殖と水耕栽培を組み合わせた循環型の農業システム）」の研究経過の報告を行った。また、ラザロ・スパランツァーニ高校からは、今年学校のビニールハウスの一角に設置した「 hidroponics（水耕栽培）」システムと生育しているハーブの様子について説明があった。本校の研究については、栽培実験にコマツナを使っている理由などの質問があり、本校からは、水耕栽培で育てている植物やその大規模なシステムについて質問を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

令和4年度
交流内容

○フィリピン共和国フィリピン大学付属ルーラル高校
(高校生科学技術グローバルサミットⅠ)

令和5年2月10日(金) 9:00~10:20 全学年 486名

本校にて、「高校生科学技術グローバルサミットⅠ」を開催した。当サミットにおいては、研究成果について、海外姉妹校等関係者に報告するとともに、研究発表を通して他校との交流を深め、成果を広く普及し、研究開発の充実と発展を図ることを目的としている。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、運営する生徒と研究発表する生徒及び来校者のみが会場に集まった。それ以外の本校生徒は各教室から、オンラインミーティングツール(Google Meet)を使用し参加した。フィリピン共和国フィリピン大学付属ルーラル高校の教職員3名、生徒2名は来日せず、現地からオンラインで参加した。

日 程	内 容
9 : 00 ~ 9 : 15	開会行事
9 : 15 ~ 9 : 50	共同研究発表会
9 : 55 ~ 10 : 20	Web 会議・授業交流の様子、各海外姉妹校からのビデオメッセージ
10 : 20	閉会挨拶

共同研究発表会

発表者	研究テーマ
本校食品科学科	なぜキンカンは皮ごと食べるのに、ミカンは皮ごと食べないのか？
フィリピン大学付属ルーラル高校	パンデミック前とその間の公共交通機関利用に係るラグナ州の通勤通学満足度に関する研究



○オーストラリア連邦クイーンズランド州コリンダ州立高校

令和4年7月11日(月) 授業交流(11:00~11:50) 3年 7名

生活科3年生の「SS 課題研究Ⅱ」の授業で、コリンダ州立高校の日本語クラスの生徒と交流した。本校からは英語で日本の文化や最近の流行について紹介をして質疑を受け、オーストラリアからは日本語でブリズベン市の人気スポットについて紹介していただいた。

令和4年10月24日(月) 授業交流(11:00~11:50) 3年 5名

生活科3年生の「SS 課題研究Ⅱ」の授業で、コリンダ州立高校の日本語クラスの生徒と交流した。本校からは英語で日本の駄菓子と正月料理について紹介し、オーストラリアからは日本語で人気のスイーツについて紹介していただいた。お互いの国の生活や文化などについて、実物やタブレットの写真を提示しパワーポイントのスライドを共有して、発表と質疑応答を行った。



○アメリカ合衆国ハワイ州ルーズベルト高校

令和5年3月10日（金）授業交流（9:30~16:30）2年 60名

ルーズベルト高校の教員2名と生徒6名が、コロナ禍で遅れた日本への修学旅行の一環で本校を訪問された。午前中は、食品科学棟でそば打ち体験と英語による課題研究成果発表の視聴、午後は生物工学科棟でのバイオ実験、園芸農場でのいちご狩り、畜産農場での搾乳見学と乗馬体験等、本校ならではの様々な教育活動を体験していただいた。



令和5年度

【研究交流（対面+オンライン）】

イタリア共和国ラザロ・スパランツァーニ高校とフィリピン大学付属ルーラル高校へは、10月にそれぞれ10日間、SSH海外研修の派遣を計画し、現地校で対面とオンラインで共同研究に係る発表交流を行う。アメリカ合衆国シカゴ農業高校とイリノイ州立大学農学部とは、オンラインでの研究交流を計画する。

今後の
交流予定

【授業交流（オンライン）】

オーストラリア連邦コリンダ州立高校とは、本校生活科生徒が日本語クラスの生徒と、年間2回程度授業交流を計画する。

【高校生科学技術グローバルサミットⅡ（オンライン）】

共同研究テーマに係る研究の進捗報告と意見交換をオンラインストレージ上の共有フォルダで行う。